佐渡金山朝鮮人労働の真相 -147人の証言から-

戦時期、佐渡金山は朝鮮人を強制連行し強制労働させた現場であったという言説が真実であるかのように語られてきた。佐渡金山で働いた元労働者やその遺族による証言が根拠とされ、日本国内でも資料集が刊行された。しかし、『反日種族主義』の共著者である李宇衍先生は韓国の国家記録院に保管されていた 147 人分の証言に目を通し、強制連行も強制労働も根拠がないことを明らかにした。

証言で元労働者と遺族は一体何を語っていたのか。李先生が行った実証的分析が示す真相とは?これまで誰も触れられなかった佐渡金山朝鮮人労働者証言検証の研究が初めて公開される!

日時 11月29日(土) 14:00~17:00 (開場 13:30)

【会 場】全国町村会館 ホール B(2階)

【講師】李宇衍(落星台経済研究所研究委員)

【参加費】一人2千円(資料代含む・事前予約不要)

※裏面に会場案内を記載しています。

※満席の場合は椅子のみとなることをご了承ください。

※後日、講演を録画した映像を販売する予定です。



コメンテーター



西岡 力 (歴史認識問題研究会会長) (麗澤大学特任教授)



勝岡 寛次 (歴史認識問題研究会事務局長) (麗澤大学国際問題研究センター 客員教授)



長谷 亮介 (歴史認識問題研究会研究員) (麗澤大学国際問題研究センター 客員准教授)

主催

お問い合わせ

歴史認識問題研究会

Mail: info@harc.tokyo

Tell: 090-7982-8670 (ナガタニ)



【会場案内】

全国町村会館(東京都千代田区永田町 1-11-35)



<アクセス>

- ■東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」3番出口より 徒歩1分
- ■東京メトロ 丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」より 徒歩8分
- ■東京メトロ丸の内線・千代田線「国会議事堂前駅」より徒歩11分

※会場であるホール B は 2 階となります。



歴史認識問題研究会は毎年2回(3月・9月)、機関誌『歴史認識問題研究』を発行しています。 1冊1千円にて販売中です。掲載論文は当研究会ウェブページからも無料で閲覧可能です。